

古地図を片手に、

ぶらり萩あるき

萩は今も、江戸時代の地図が使えるまち。
案内人の話に耳を傾ければ、旅は深く、よりおもしろく。



萩のまちじゅうでえらべる 色とりどりのまちあるき



萩城三の丸・堀内



萩城本丸・二の丸



萩城フルコース



萩城城下町



浜崎



豪商熊谷家



御成道・札場・商店街



寺町・町人地



須佐武家町



佐々並市



HagiMachijyuHakubutsukan

萩まちじゅう博物館

萩城三の丸・堀内伝建地区A・Bコース

ほりうち



A 2.0 km

B 1.5 km



萩城・三の丸にあたる堀内伝建地区は、萩藩の毛利一門や永代家老などの上級武士が住んでいた広大な武家屋敷跡。時代が移り変わり、「土塀と夏みかん」の町並みが生まれた物語に耳を傾けてみましょう。歩いた後は、さわやかな夏みかんスイーツでひと休み。

Aコース 萩博物館→堀内伝建地区（本町・御成道、問田益田氏旧宅土塀、口羽家住宅、堀内鍵曲など）→萩博物館
Bコース 萩博物館→堀内伝建地区（問田益田氏旧宅土塀、旧益田家物見矢倉、北の総門、外堀など）→萩博物館
日 毎日（休：萩博物館休館日・年末年始） **集** 萩博物館
時 10:30～13:00～ **予** 前日のお昼まで **料** 1名1,700円、2名以上1,200円（1名あたり）、小学生1名850円

問い合わせ NPO 萩まちじゅう博物館 ☎0838-25-3177
受付時間 9:00～17:00

萩城本丸・二の丸コース



2 km

2 時間



萩藩祖・毛利輝元が、日本海に突き出た指月山に築いた萩城。藩主の住まい「本丸」と、12棟の矢倉や中堀をめぐらした「二の丸」跡をめぐり、お城づくりやお城暮らしのエピソードをご紹介します。石垣の工夫や大きさは触って学んでみましょう。萩焼小物のお土産付きです。

コース 萩城二の丸入口（指月第一駐車場付近）→萩城跡（萩城の本丸・二の丸内の史跡や石垣など）→展望所（潮入門）→旧厚狭毛利家萩屋敷長屋→二の丸入口
日 毎日（休：萩博物館休館日・年末年始） **集** 指月第一駐車場
時 10:00～13:00～ **予** 前日のお昼まで **料** 1名2,000円、2名以上1,500円（1名あたり）、小学生1名1,000円

問い合わせ NPO 萩まちじゅう博物館 ☎0838-25-3177
受付時間 9:00～17:00

萩城本丸・二の丸・三の丸コース



3 km

3 時間



藩主が通った御成道から、萩城の天守跡へ。藩の政庁と藩主の住まいがあった「本丸・二の丸」に、重臣たちの屋敷がある「三の丸」まで、萩城のすべてをめぐると大満喫のフルコース。たっぷり歩いて学んだ後は、夏みかんスイーツが待っています。萩焼小物のお土産付きです。

コース 萩博物館→堀内伝建地区（御成道、問田益田氏旧宅土塀、大樹院など）→旧厚狭毛利家萩屋敷長屋→萩城跡（本丸・二の丸内の史跡や石垣など）→展望所（潮入門）→堀内伝建地区（益田家物見矢倉、北の総門、外堀）など→萩博物館
日 毎日（休：萩博物館休館日・年末年始） **集** 萩博物館
時 10:00～13:00～ **予** 前日のお昼まで **料** 1名2,500円、2名以上2,000円（1名あたり）、小学生1名1,250円

問い合わせ NPO 萩まちじゅう博物館 ☎0838-25-3177
受付時間 9:00～17:00

萩城下町コース



1.2 km

1.5 時間



萩城下町は、江戸屋横町・伊勢屋横町・菊屋横町など、江戸時代の町割と、武士や豪商の屋敷がはっきり見え、世界遺産にも選ばれた町並みが残ります。幕末の風雲児・高杉晋作や、維新の三傑・木戸孝允ゆかりの地など、近代にもつながる歴史の風を感じてみましょう。

コース 中央公園駐車場→萩城下町（江戸屋横町、円政寺、木戸孝允旧宅、御成道、菊屋横町、高杉晋作誕生地、高杉晋作立志像など）→中央公園駐車場
日 随時 **集** 中央公園駐車場 **時** 応相談 **予** 1週間前まで
料 ガイド1名につき2,000円（施設に入る場合、別途施設入場料が必要）

問い合わせ NPO 萩観光ガイド協会 ☎0838-25-3527
受付時間 9:00～17:00

☆☆☆ マニアック度

☆☆☆ マニアック度

☆☆☆ マニアック度

☆☆☆ マニアック度

浜崎伝建地区(古地図)コース

はまさき



1 km 1.5 時間



日本海に面し、萩城下の港町として栄えてきた浜崎地区。物資の流通や販売、水産業などに携わる人々でにぎわい、古くから萩の経済を支えてきました。江戸時代から昭和初期の景色が残る町並みをめぐるほか、普段は入ることのできない旧萩藩御船倉の内部を見上げてみましょう。

コース 旧萩藩御船倉→漁人町筋→船大工下り→境町→吹上の坂→梅屋七兵衛旧宅→住吉神社→旧山村家住宅・旧山中家住宅→門跡跡→御番所跡→旧小池家土蔵
日 水曜日以外(応相談) **集** 旧山村家住宅 **時** 14:00～(応相談)
定 20名まで(団体の場合は事前相談) **予** 1週間前まで
料 1名1,000円

問い合わせ

浜崎しつちよる会 ☎0838-22-0133
 受付時間 9:00～17:00 (水曜定休)

豪商熊谷家コース

くまやけ



2 km 2 時間



江戸時代を体感できる町並みを散策しながら、萩藩御用達として栄えた豪商・熊谷家のお屋敷に立ち寄り、代々伝わる宝物を展示した熊谷美術館を見学します。萩城の外堀や北の総門など、城下と城内の境目もめぐり、江戸時代のまちの姿に思いを馳せてみましょう。

コース 萩博物館→北の総門、外堀見学→熊谷家住宅(熊谷美術館)見学→萩城三の丸の町並み→萩博物館
日 火・土曜日(熊谷美術館の開館日のみ) / 第3土曜日は休館のため翌日曜日に開催 / 1～3月はお休み **集** 萩博物館
時 10:00～13:00～ **予** 前日のお昼まで **料** 1名2,000円、2名以上1,500円(1名あたり)、小学生1名1,000円

問い合わせ

NPO 萩まちじゅう博物館 ☎0838-25-3177
 受付時間 9:00～17:00

御成道・札幌・田町商店街コース

おなりみち



2 km 2 時間



江戸時代に、お殿様が参勤交代のために通った御成道。その道に沿うようにできた商店街には、江戸・明治・大正時代から続く建物が並びます。萩野菜のお店や駄菓子屋、創業130年の酒蔵、製菓店などに立ち寄り、歴史を味わいつつ、ちょっとした食べ歩きも楽しみましょう。

コース 萩・明倫センター駐車場→かつての御成道にある田町商店街でちょこっと食べ歩き(駄菓子屋、酒造、製菓店など)→唐樋札幌跡 ※当日の状況によって変更あり
日 月～土曜日(休:萩博物館休館日・年末年始)
集 萩・明倫センター駐車場 **時** 13:00～ **予** 前日のお昼まで
料 1名1,700円、2名以上1,200円(1名あたり)、小学生1名850円

問い合わせ

NPO 萩まちじゅう博物館 ☎0838-25-3177
 受付時間 9:00～17:00

寺町・町人地コース

てらまち



2.5 km 2 時間



萩三角州の土台となった砂丘の最も高い部分に位置する寺町。築城当初から毛利のお殿様と一緒に移り住んだ寺院や墓地が重なり合うように密集し、独特の町並みを生み出しています。それぞれのお寺が持つ隠れた歴史物語を聴けば、きっと誰かに話してみたくなるはずです。

コース 萩博物館→中の総門、外堀→御客屋跡→寺町(端坊、多越神社、長寿寺、海潮寺、旧保福寺、伊徳寺)→熊谷家住宅→北の総門→萩博物館 ※当日の寺院の状況によって変更あり
日 毎日(休:萩博物館休館日・年末年始) **集** 萩博物館
時 10:00～13:00～ **予** 前日のお昼まで **料** 1名1,800円、2名以上1,300円(1名あたり)、小学生1名900円

問い合わせ

NPO 萩まちじゅう博物館 ☎0838-25-3177
 受付時間 9:00～17:00

☆☆☆ マニアック度

☆☆☆ マニアック度

須佐武家町コース



3 km
2 時間

萩藩を幕末まで支えた永代家老益田家の本領地であった須佐。碁盤の目状の町割に、益田氏の功績を今に伝える益田館や郷校育英館跡などの史跡が残る城下町風の町です。石州街道や日本海航路の要衝でもあった町をめぐり、最後は港が一望できる墓所からの景色を眺めましょう。

コース 須佐歴史民俗資料館「みこと館」→笠松神社→育英館跡→松崎八幡宮→大湊寺庭園→益田家墓所→みこと館
日 毎 **集** 須佐歴史民俗資料館「みこと館」 **時** 10:00～
定 20名まで（2名以上で催行、団体の場合は事前相談）
予 1週間前まで **料** 500円（1名あたり）

問い合わせ 須佐公民館 ☎08387-6-2310
 受付時間 9:00～17:00

佐々並市伝建地区コース



1 km
1 時間

赤瓦の町家が佇む、萩往還の宿場町。幕末に志士たちが行き交い、動乱を目撃した佐々並の町並みを散策します。上級武士が休息した「御客屋」の建物跡や人馬や駕籠の調達を行った「目代所」の跡地を歩きながら、当時の生活を想像するタイムスリップを楽しみましょう。

コース 旧小林家住宅→中ノ町→上ノ町の町並み→御客屋跡→佐々並の戦いの跡→水路の交差点→高札場跡→久年→西岸寺
日 毎（水曜・年末年始除く） **集** 旭活性化センター前駐車場
時 10:00～ **予** 1週間前まで **料** ガイド1名につき1,000円（20名を超える団体の場合は要相談）

問い合わせ 萩往還おもてなし茶屋 ☎0838-56-0033
 受付時間 9:00～17:00

各地区へのアクセス



萩市街 詳細マップ

萩市街 ▶ 須佐

- 自動車 国道191号を益田方面へ約40分
- JR山陰本線 東萩駅から益田方面へ約40分（須佐駅下車）

広域マップ

萩市街 ▶ 佐々並

- 自動車 県道32号・国道262号を山口方面へ約30分
- バス 萩バスセンターから中国JRバス湯田温泉通行で約40分（道の駅あさひ下車）

萩市街までのアクセス

自動車：中国自動車道美祿東JCT経由「小郡萩道路（無料）」絵堂ICから約20分
 飛行機：山口宇部空港から乗合タクシーで約75分（要予約）
 萩・石見空港から乗合タクシーで約70分（要予約）
 ●問い合わせ 萩近鉄タクシー（株）☎0838-22-0924
 新幹線：JR新山口駅から直行バス「スーパーはぎ号」で約60分

古地図歩きの情報はこちら

トップページ

コース一覧

萩市の観光情報はこちら

萩まちじゅう博物館ウェブサイト
www.city.hagi.lg.jp/site/machihaku/



萩市観光協会ウェブサイト
www.hagishi.com

